宮下病院建替え基本計画【概要版】

令和５年３月
福島県病院局

ポイント

診療圏の状況（人口（患者）減・限られた医療資源）等を踏まえ、**現状の医療機能は維持**しつつ、
奥会津地域に必要となる在宅医療等の機能を確保しながら、**有床診療所として建替え**を行う。

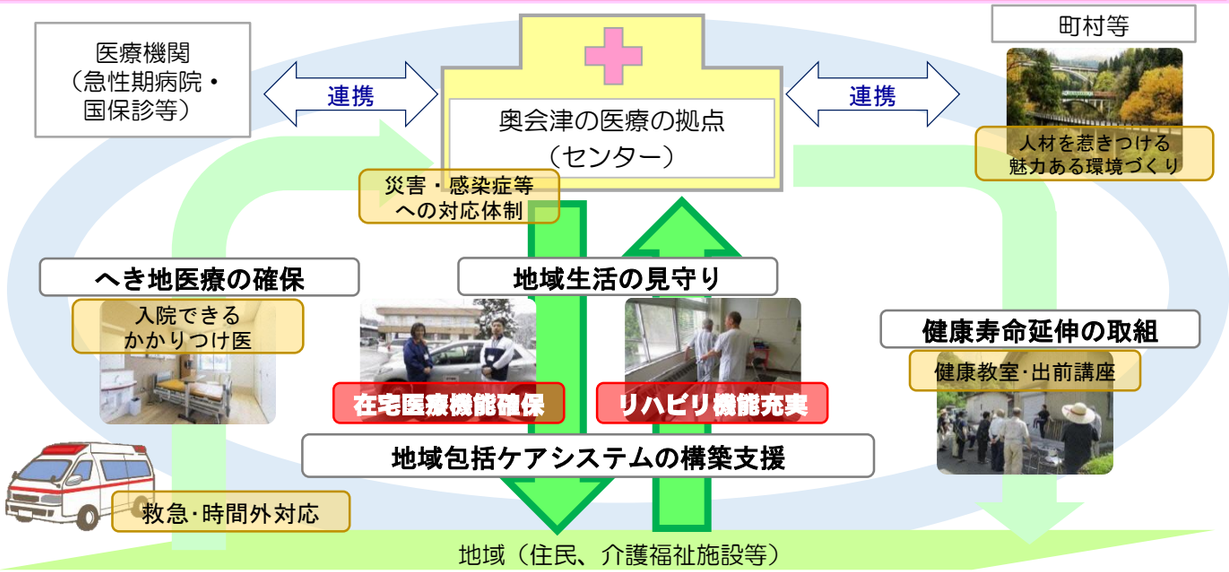
基本方針

新施設の機能

- ☐ 内科・外科・整形外科・精神科・皮膚科・耳鼻咽喉科の**現状診療科を維持**
- ☐ 医療需要を踏まえた適正規模で**入院対応を継続**（**有床診療所**）
- ☐ 地域での対応が必要な**在宅医療の機能等を確保**
- ☐ 町村等と連携した保健福祉的機能の充実
- ☐ 医療人材等を効果的に活用した**へき地の医療体制の構築**（常勤医の確保）
- ☐ 自然災害や感染症等への対応体制の確保

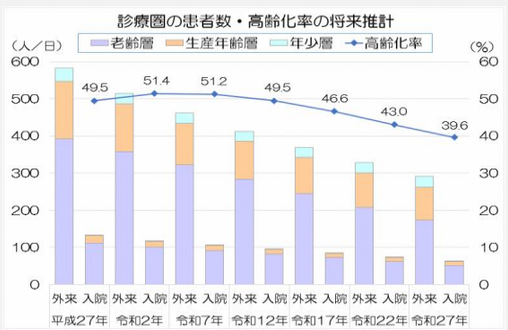
基本理念
心ある医療
～ 私たちは、地域住民に密着した心ある医療を提供します ～

奥会津における持続可能な医療提供の確保



宮下病院を取り巻く環境

患者減少・高い高齢患者率	• 人口は急激な減少傾向、人口に占める高齢者の割合も高い水準で推移 • 外来患者数は50～70人/日程度、入院患者数は6～10人/日程度 ※ 患者の8割以上を高齢者が占める
限られた医療資源（医療人材・施設等）	• 診療圏で宮下病院のみが救急・入院に対応 • 在宅医療の機能が必要 • 診療応援により国保診療所（常勤医1名）の診療を維持

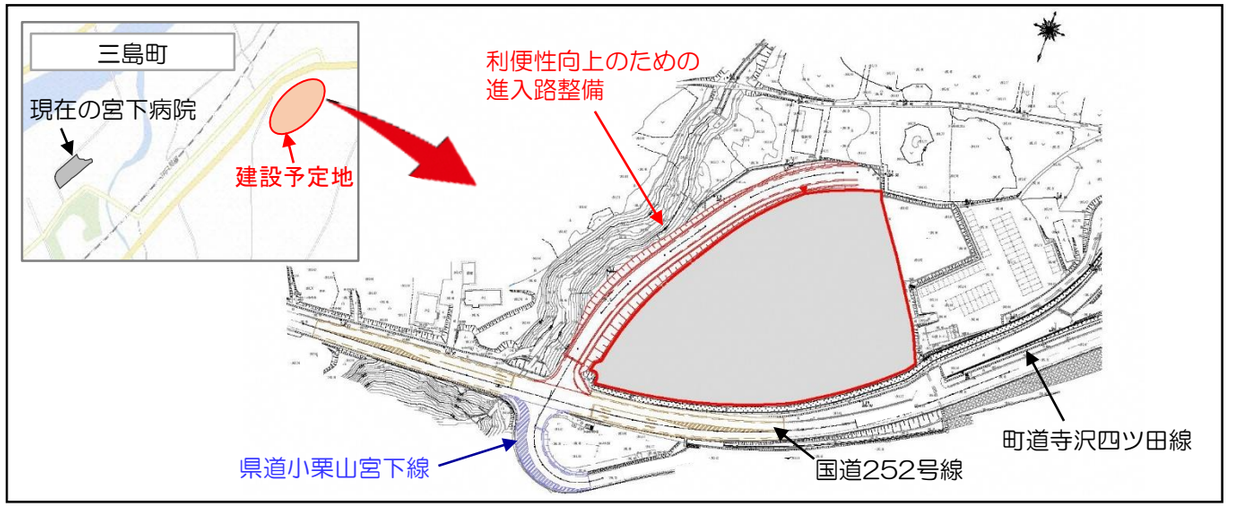


施設整備方針

新施設の概要

所在地	福島県大沼郡三島町大字大登字寺沢９６８番１（三島町町民運動場）
診療圏	柳津町、三島町、金山町、昭和村
診療科	内科、外科、整形外科、精神科、皮膚科、耳鼻咽喉科
病床数	１９床（*現病院：32床*）
敷地面積	約10,300㎡（進入路除く）（*現病院：約4,400㎡*）
延床面積	約2,700㎡（*現病院：約2,000㎡*）
主な諸室	診察室（４室程度）、感染症診察室、中央処置室、 在宅医療ステーション、リハビリ室、機械浴室、 調剤室、Ｘ線・ＣＴ撮影室、医療相談室、多目的ルーム

建設予定地



整備スケジュール（想定）

年度	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９以降
基本計画	■					
調査・設計（道路含む）	■	■	■			
道路・造成工事				■	■	
建築工事（現病院解体含む）					■	■

概算事業費

総額　３１．３億円
【内訳】
建築工事等　２４．１億円
道路工事等　　２．２億円
その他　　５．０億円